

川崎マリンロータリークラブ

2024~25年度 RIテーマ

 2024-2025年度 RI会長
 ステファニー・アーチック

例会 毎週木曜日12:30
 例会場 煌蘭 ダイスビル6 F
 TEL : 044-245-0018
 事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F
 TEL : 044-200-9249 FAX : 044-200-9252
 E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp





会長 伊藤恒満
 副会長 林 伸彦
 幹事 石田 生

- ★司会 小松崎 彩子 会員
- ★点鐘 伊藤 恒満 会長
- ★ロータリーソング 「国歌 君が代」 「奉仕の理想」
 指揮者：中條 藝立 会員 ピアノ：瀧口 幹子 会員

ゲスト紹介

○ありません

ビジター紹介

山崎美津夫 親睦活動委員長

○ありません

出席報告

森山宏之 出席委員長

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	マーク アップ	修正 出席率
35	29	23	6	79.31		
(備考)						

幹事報告

石田 生 幹事

- 川崎南RC様より10月22日(火)の例会へのお誘い
 卓話には川崎市長 福田 紀彦 様による『川崎市制100周年に因んで』
 ご興味ある方は是非メイクにおでかけください。
 詳細は事務局よりメールが配信されている。
- 24日(木)の「クラブフォーラム」開催に向けてファイヤーサイドミーティングを16日17日の2日間、開催。
 今年度のテーマは「マリンのイメージ向上について」
 忌憚のない意見交換を図りたい。
 グループ分けの連絡は後日、事務局より配信。

*近隣RCからのお知らせ

○ありません

*週報を送ってくださったRC

○ありません

今後の予定

- 10月10日 夜間移動例会「家族グルメ会」
- 17日 休会(定款細則 祝日週)
- 24日 クラブフォーラム

会長報告

伊藤恒満 会長

- 8日(火)「地区大会記念ポリオ根絶チャリティーゴルフ大会」
 当クラブからは増田敏雄会員が参加予定。
- 今年度の地区補助金プロジェクトにて川崎市社会福祉協議会へ精米の寄付をしたことにより10月25日に行われる「川崎市社会福祉大会」にて当クラブが感謝状を授与される運びとなった。野口奉仕プロジェクト委員長と出席予定。
- 米山梅吉記念館より賛助会入会のお願い。
 入会希望者は事務局へ連絡。
- ロータリー青少年交換来日学生のホストファミリーバンクへ登録者を募集中。今年度は4名の学生が来日している。
 この先、不測の事態でホストファミリーが不足する状況が懸念されるため今回募集する。10月31日(木)締め切り。
- 2590地区「Webロータリアンマップ」
 2020-21年度のコロナ禍にロータリアン同士の相互扶助のために作成された。登録希望者は配付した登録方法を確認。※登録方法に関しては事務局に連絡
- 11月15日(金)16日(土)「地区大会」が開催される。
 15日の本会議に登録すれば出席可能。
 津田塾大学の学長の講演等がある。
- 11月17日(日)地区ローターアクト主催「たばこの吸い殻拾い&ウォーキング例会」が開催される。
 詳細は事務局よりメールが配信されている。

委員会報告

○ロータリー広報雑誌 松中会員

ロータリーの友、一読してください。
 国外国内の活動状況がわかります。
 ロータリーの勉強になります。



○米山支援委員会 三野会員

来月10月に「米山月間」を迎えるにあたり今年度も米山記念奨学事業に対する御寄付について御協力をお願いします。本日御寄付いただきましたみなさまご協力ありがとうございます。



○奉仕プロジェクト活動委員会 森山会員

川崎マリンロータリークラブ旗争奪
 第17回川崎区学童軟式野球大会 新人戦のご案内
 開 会 式:10月27日(日)8時~
 大会日程:10月27日(日)、11月3日(日)
 4日(祭)、9日(土)
 ☆予備日11月10日(日)、16日(土)
 閉 会 式:11月 9日(土)10時40分頃~
 場 所:大師少年球場



- ◆野口会員
やっとな涼しくなってきました。
峰さん、今日のお話楽しみにしています。
- ◆増田(敏)会員
①妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございます。
②峰さん、本日の卓話楽しみにしています。
- ◆御幡会員
今年、当クラブ3人目のお孫さん誕生
内田会員の初孫(9月30日)おめでとございます。
- ◆山本会員 (10/1事務局にて受付)
米山記念奨学金を事務局に届けに来ました。
例会に参加出来ず大変申し訳ございません。
- ◆松中会員
やっとな涼しくなりましたね。今年の夏は暑くまいりました。
- ◆河口会員
峰会員、本日の卓話宜しくお願ひ致します。楽しみです。
- ◆小山会員
峰会員、先日は地区ロータリー財団セミナーお疲れ様でした。
本日の卓話、楽しみです。
- ◆鈴木会員 (オンライン受付)
峰さん、本日は法人会全国大会の為、鹿児島に行っております。
卓話、どんな話なのか興味があったのですが、残念です。
今度、教えてください。
- ◆増田(洋)会員
10/5からスリランカ視察に行つて来ます。
10日帰国ですがグルメ会には間に合います。
- ◆三役(伊藤会長 林副会長 石田幹事)
本日の卓話、峰会員「私と水害」、興味深いテーマです。
よろしくお願ひ致します。

本日のニコニコ 15,000円

累計金額 241,000円

本日の卓話



会員卓話

関東自動車共済協同組合

峰 孝之 会員

『私と水害』

生年月日：1967年3月 1日

入会年月：2023年1月19日

職業分類：共済事業

趣 味：野球、釣

出身地は長崎県長崎市。女優の原田知世さんと同じ出身地、年齢。父は保険代理店業を営み母は実家の青果店勤務。小学生時代は野球、ソフトボール、中学生は軟式テニス部、高校生では硬式テニス部に所属していた。

趣味は父と祖父の影響で海釣り(堤防、船)。15歳からはブラックバス釣りをし大学時代にはホームレイクを芦ノ湖、津久井湖、山中湖で本格的にはじめる。

大学進学時に上京しガソリンスタンドにてアルバイトを始め夕方から閉店時までの勤務中に損害保険募集人資格を取得。

その後、某金融機関関連会社の法人損害保険代理店に就職。静岡の三島に住みたくなり現在の関東自動車共済協同へ転職(沼津支部配属)静岡、神奈川、埼玉、山梨、神奈川、千葉と異動して2022年7月に神奈川に戻ってくるとこの川崎マリンロータリークラブに入会することになっていた。

理由はスポンサーが当時の川崎マリンRC会長で当組合の超有力代理所アドニス共済の御幡社長だったからです。

今では当組合の最高顧問です！！

〇忘れられない1982年(昭和57年)

2月 8日→東京都千代田区ホテルニュージャパン火災33人死亡

2月 9日→羽田空港沖に日航機が墜落24人死亡

4月 1日→峰ちゃん祝！高校進学

7月23日→長崎大水害を体験

〇長崎大水害

長崎大水害は、1982年(昭和57年)7月23日(金)から翌24日未明にかけて、長崎県長崎市を中心とした地域に発生した集中豪雨、およびその影響による災害である。気象庁は長崎県を中心とした7月23日から25日の大雨を「昭和57年7月豪雨」、長崎県は「7.23長崎大水害」と命名したが、本項では降雨・災害双方を区別しない通称の「長崎大水害」を項目名とした。

※以下の記述では、市町村合併によりすでに消滅している自治体もあるが、原則として豪雨発生当時の自治体名で示す。

長崎市の北に位置する西彼杵郡長与町では23日午後8時までの1時間に187mmの雨量を観測。これは日本における時間雨量の歴代最高記録となっている。また西彼杵郡外海町では23日午後8時までの2時間に286mmの雨量を観測し、こちらも歴代最高記録となっている。梅雨末期で大雨が続いており連日警報が出されていたことによって危機感が麻痺していたとの指摘もあり、記録的短時間大雨情報の創設につながった。

〇長崎大水害がきっかけになった情報

～記録的短時間大雨情報 昭和58年10月～

記録的短時間大雨情報とは洪水などの発生につながるような短時間の大雨を観測した場合に発表される情報。

発表される雨量の基準は一概に「何ミリ以上降ったら発表する」とは決まっておらず、雨量基準は府県予報区ごとに決められていることが多く、1時間雨量の歴代1位、または2位の記録を参考としている。幅はあるが、80～120mmとなっている。

記録的短時間大雨情報は気象台が発表し、警報などと同じくニュース速報やJアラート、自治体が使用する各種ツール(SNSやメールなど)を使って発信される。記録的短時間大雨情報が発表された場合に注意点したいのは土砂災害・洪水・浸水

■長崎大水害の被害

		長崎県(長崎市)	
人的被害(人)	死 亡	295(258)
	行方不明	4(4)
	重 傷	16(13)
	軽 傷	789(741)
	計	1,104(1,016)
家屋被害(棟)	全 壊	584(447)
	半壊・一部損壊	2,065(1,081)
	床上浸水	17,909(14,704)
	床下浸水	19,197(8,642)
	公共建物・その他	3,116(1,669)
計	4,2871(2,6543)	

※内閣府の公表資料などを基に作成

〇1982年の長崎大水害は、損害保険業界に与えた影響

この災害では車両の冠水や流出被害が多発し、保険金の支払総額は12億円を超えた。

特に、自動車保険の車両保険の重要性が再認識されるきっかけとなった。この災害を通じて、保険会社は水害リスクに対する補償の見直しや、契約条件の確認を促進するようになりました。また、企業側も災害時のリスク管理意識が高まり、避難先の提供などの対策が進められた。

このような経験から、現在では水害リスクに備えた保険商品の充実や、契約者への情報提供が強化されている。

〇上京後の1989年台風13号に伴う集中豪雨が関東地方を直撃自身の車が水没して全損。契約先の保険会社へ事故報告をして損害調査員の損害確認作業、支払保険金額についての説明と案内保険金の支払い。

〇この2つの水害を経験して・・・

突然災害は起る。罹災すると復旧するまでがとても大変、復旧後は街の景観が変わってしまう。社会インフラの機能を備える保険業に従事しようとするようになった。

今後初心を忘れず社会のお役に立てるよう精進いたします。また車両水没についてのご相談は特にお任せください。

損害車両の買い取りもご相談ください。素敵なお方をご紹介いたします。

※峰会員作成資料参照

クラブ会報担当委員：増田 敏雄